

# 《 球団史 》 =====

- 1 **カープ風雪十一年** 【H78/Ka92】  
河川 豪／著 ベースボールマガジン社 1960 174p 18cm (スポーツ新書)  
中国新聞に「凡頭 (ボンヘッド) 風雪十一年」の題で連載された回想記に加筆したもの。新聞記者としてカープ創設に関わり、後にカープ球団経営に加わった著者ならではのエピソードが豊富に綴られている。
- 2 **栄光の広島カープ風雪 25 年** 【H78/Ka92-2】  
河川 豪／著 恒文社 1975 214p 18cm (スポーツ新書)
- 3 **やったぞ！カープ** 【H78/Y34】  
山中 善和／著 たくみ出版 1975 286p 18cm  
ラジオ中国(現中国放送)のスポーツアナウンサーとしてカープの実況放送を担当した著者が語る、カープ四半世紀とネット裏のはなしあれこれ。
- 4 **V1 記念広島東洋カープ球団史** 【H78/H734-2】  
中国新聞社／編 広島東洋カープ 1976 378.53p 27cm  
昭和50年のカープV1 を記念して、昭和25年結成以来26年間3, 399試合の公式記録をもとにまとめられたカープ球団史。公式記録の他に、試合写真の数々や合宿所今昔、歴代ウグイス嬢、背番号物語、珍しい記録「ナワホームラン」等カープ情報満載のファン垂涎の書。
- 5 **ふたたび「赤ヘル軍団」の栄光** 【H78/F97】  
河川 書房新社／編 河川 書房新社 1979 202p 19cm  
市民球団として広島に根づいた広島東洋カープは、野球以外の社会的視点から語られる事も多い。巨人ファンのカープ論や、井上光晴、ちばてつや、羽仁進ら各界 20 氏にカープ優勝の感想を聞いたアンケート等他のカープ本にない興味深いものがある。
- 6 **燃える赤ヘル軍団：広島カープ球団史** 【H78/Se24】  
関 三穂／編 恒文社 1979 403p 19cm
- 7 **広島東洋カープ** 【H78/カナシ 83a】  
金山 次郎／監修 白帝社 1984 220p 19cm
- 8 **カープ 30 年** 【H78/To57】  
富澤 佐一／著 中国新聞社 1980 285p 21cm  
球団創設 30 周年にあたる 1979 年、中国新聞に長期連載された記事に年表、記録を加えたもの。
- 9 **広島カープ誕生物語 上・下** 【H78/ナカケ 94/1・2】  
中沢 啓治／著 汐文社 1994 200p 20cm  
『はだしのゲン』の作者が漫画でカープ誕生を描く。
- 10 **カープ 50 年：夢を追って** 【H78/チュウ 99】  
中国新聞社／編 中国新聞社 1999 251, 88p 26cm  
選手列伝・監督列伝、われらカープ人(びと)、カープ年表の三部構成からなり、いず

れも中国新聞に連載されたもの。「貧乏チームを愛し続けた人々」われらカープ人を読むと、市民球団を支えたファンの熱い思いが伝わってくる。

**11 カープ：苦難を乗り越えた男たちの軌跡** 【H78／マツイ101】

松永 郁子／著 宝島社 2001 255p

長谷川良平, 古葉竹識, 衣笠祥雄, 山本浩二等カープとともに歩んだ男を通してカープ球団の歴史を綴ったノンフィクション。

**12 カープ新世紀記念写真集：21世紀に跳ねる** 【H78／カフシ101】

アスリート 2001 94p 37cm

**カープクイズ！ 第1弾！**

Q1 カープは最初カープスだった？これ本当？

Q2 カープといえば“赤ヘル”いつ、どうして赤ヘルになったのでしょうか？

(答えはp14)

**《 闘いの記録 V1～V6 》 =====**

**13 赤ヘル軍団栄光のV1:広島カープ優勝記念号** 【H78／A294】

ベースボール・マガジン社 1975 145p 30cm (別冊週刊ベースボール)

昭和50年10月15日、カープは創立から26年目で初優勝。優勝記念号の本書では、胴上げされる古葉監督や祝賀会でのビール掛けなど全ページが初優勝の熱気に溢れている。優勝祈願パレードやカープ帽型饅頭の販売など、当時の街の様子も写真で紹介。

**14 赤ヘル激闘譜:1975広島東洋カープ優勝までの全試合** 【H78／A29】

中国新聞社 1975 131p 26cm

試合毎の選手・成績が新聞に掲載された形式で紹介され、優勝までの詳細がわかる。

**15 赤ヘルV2熱闘譜：燃えた快足軍団 1979広島東洋カープ優勝写真集**

中国新聞社 1979 80p 34cm

【H78／A292】

**16 V奪回！！輝けカープ新時代：広島東洋カープ優勝記念号** 【H78／ウイタ84】

ベースボール・マガジン社 1984 122p 30cm (別冊週刊ベースボール)

古葉監督就任10年目の優勝。「古場竹識“10年の奇跡”」(p46～52)では、初優勝から10年間カープを率いてきた監督の思いが綴られている。

**17 赤ヘルJ3：1984年日本シリーズ広島東洋カープ写真集** 【H78／チュウ84】

中国新聞社／[編] 中国新聞社 1984 32p 29cm

日本シリーズで三度目の日本一を果たした際の記録。

- 18 赤ヘルV4 : 4年ぶりの栄光 1984広島東洋カープ優勝写真集 【H78/チユウ 84】  
中国新聞社/[編] 中国新聞社 1984 80p 28cm  
応援するファンに、V1・V2・V3 では見られなかった赤いメガホンが登場。
- 19 球史を飾る 赤ヘルV5 : 1986広島東洋カープ優勝写真集 【H78/チユウ 86】  
中国新聞社/編 中国新聞社 1986 78p 28cm  
応援するファンに、過去のV記念写真では見られなかった風船が登場。
- 20 赤ヘルV6:1991 広島東洋カープ優勝写真集 【H78/チユウ 91】  
中国新聞社 1991 80p 28cm  
5年ぶり6度目の優勝。現在も現役で活躍中の前田選手、佐々岡投手が活躍した若手選手として紹介されている。

## 《 選手 》 =====

個別の選手については、50音順に記載しています

### 選手総合

- 21 V2にかける赤ヘル軍団 【H78/H734】  
古葉 竹識/ほか著 講談社 1976 229p 19cm  
古葉監督を始め各選手達が、リーグ初優勝の感想とV2への思いを語る。
- 22 カープ猛者列伝50 【H78/ホリハ 99】  
堀 治喜/著 ブックハウス 1999 313p 19cm  
カープ創立 50周年に合わせ、カープの往年の「猛者たち」50名にスポットをあて、カープの歴史を振り返る。
- 江夏豊—
- 23 江夏豊 【H78/ E57】  
恒文社 1980 90p 26cm (ベースボールアルバム No. 5)
- 24 スローカープをもう一球 【916/81ヤ】  
山際 淳司/著 角川書店 1981 247p 20cm  
1979年の日本シリーズ第7戦において、江夏豊が9回裏に1点リードで無死満塁というピンチを背負いながらも0点に抑え、チームの日本一を決めた。この「江夏の21球」を含む、スポーツ・ノンフィクション短編集。
- 25 もうひとつの「江夏の21球」：1979年日本シリーズ、近鉄vs広島 【H78/サマ 101】  
佐野 正幸/著 新風舎 2001 247p  
山際淳司氏の「江夏の21球」(『スローカープを、もう一球』収録/角川書店)に至るまでの背景を、近鉄側の視点から描いた作品。
- 26 左腕の誇り：江夏豊自伝 【H78/エナユ 101】  
江夏 豊/著 草思社 2001 278p 19cm
- 27 牙：江夏豊とその時代 【H78/コマ 102】  
後藤 正治/著 講談社 2002 326p 20cm

—大野豊—

- 28 大野豊 魂の軌跡 : 引退記念写真集 【H78/オオユ 99】  
栗栖 直樹/編 アスリート 1999 96p 30cm
- 29 全力投球 : 我が選んだ道に悔いはなし 【H78/オオユ 101】  
大野 豊/著 宝島社 2005 268p 16cm (宝島社文庫)  
大野豊が、生き方、考え方、数々の打者との対戦などを、プロ野球のピッチャーとして、日本代表のピッチングコーチとして語る。

—金本知憲—

- 30 金本知憲の真実 : 鉄人への道 (改訂版) 【H78/ヒラヨ 105】  
平岡 洋二/著 アスリート企画出版部 2006 128p 26cm  
阪神タイガースで活躍中の金本選手。この本には、1992年～2002年のカープ在籍中の記録も多く掲載されている。

—川口和久—

- 31 投球論 【H78/カワカ 99】  
川口 和久/編 講談社 1999 188p 18cm (講談社現代新書)

—衣笠 祥雄—

- 32 限りなき挑戦 : 鉄人と呼ばれるオレの野球人生 【H78/キヌサ 84】  
衣笠 祥雄/著 旺文社 1984 255p 18cm
- 33 自分とどう闘いつづけるか : 継続こそ力なり! 【H78/キヌサ 85】  
衣笠 祥雄/著 PHP研究所 1985 216p 19cm  
現役時代の衣笠が何を思い「自己との戦い」へ挑んできたのか。その思いが詰まった一冊。
- 34 衣笠祥雄 Part2 【H78/キヌサ 84】  
恒文社 1985 90p 26cm (ベースボールアルバム NO.68)
- 35 ルー・ゲーリッグを超えて : 忍耐野球の軌跡 【H78/キヌサ 87】  
衣笠 祥雄/著 ベースボールマガジン社 1987 222p
- 36 衣笠祥雄 Part2 : ルー・ゲーリッグを超えた鉄人 【H78/キヌサ 87/2】  
ベースボールマガジン社 1987 90p 26cm (ベースボールアルバム NO.85)
- 37 お父さんからきみたちへ : 明日を信じて 【H78/キヌサ 88】  
衣笠 祥雄/著 講談社 1988 188p 20cm  
「きみたちが少年と少女でいるうちに伝えたいことがあることに、お父さんは気づいた。そして、この本を書くことにした…。」衣笠が子どもたちに愛をこめて贈る言葉。
- 38 鉄人・衣笠祥雄物語 : 限りなき挑戦の軌跡! 【H78/ナカサ 88】  
永山 貞義/著 一光社 1988 230p 19cm

- 39 **バットマンに栄冠を** 【H78／ヤマシ 88】  
山際 淳司／著 角川書店 1988 181p 15cm (角川文庫)
- 40 **鉄人衣笠** 【H78／キヌサ 92】  
関屋 敏隆／文・絵 くもん出版 1992 494p 31cm  
怪我にもスランプにも負けず、連続出場の世界記録をうちたてた衣笠祥雄。その少年時代から、引退までの道のりを、切り絵の手法で描いた絵本。
- 41 **人生, フルスイング** 【H78／キヌサ 93】  
衣笠 祥雄／著 ベースボールマガジン社 佼成出版社 1993 214p 19cm
- 42 **The iron man : A hero of baseball** 【H78／キヌサ 93】  
Keiso Tatsukawa, Michael J. Littl／著 山口書店 1993 37p 26cm  
鉄人衣笠の人間性を若い読者へ伝えるとともに、英語学習にも利用できるようになってきている。日本語タイトルは『衣笠祥雄物語』
- 43 **野球の夢一途に** 【H78／キヌサ 98】  
衣笠 祥雄／著 日本放送出版協会 1998 238p 20cm  
野球の夢を一途に追いかけてきた半生を、衣笠流に振り返る。

—古葉竹識—

- 44 **耐えて勝つ** 【H78／Ko11】  
古葉 竹識／著 講談社 1975 174p 19cm  
カープに初の栄光をもたらした古葉竹識は、その時なにを思い感じたか。V1達成とV2への思い、選手達へのメッセージが綴られた本。
- 45 **古葉竹識 我慢の野球** 【H78／Ko62】  
駒沢 悟／著 講談社 1979 196p 19cm
- 46 **決断に悔いなし** 【H78／コハタ 96】  
古葉 竹識／著 熊本日日新聞社 1996 133p 19cm (シリーズ・私を語る)  
広島東洋カープを三度の日本一へ導き、一時代を築いた古葉竹識が語る半生記。少年時代、現役、監督への歩み、日本シリーズでの決断、野球への情熱などを綴る。

—小早川毅彦—

- 47 **若き球界の貴公子・小早川毅彦 : 非凡な打撃センスを一年目で披露した** 【H78／カモカ 84】  
鴨田 勝雄／著 恒文社 1984 158p 15cm (熱球文庫シリーズ)  
小早川が法政大学在学中に指導にあたった著者が、数々のエピソードと写真を交えて小早川毅彦を語る。

—榊原聡一郎—

- 48 **ドンマイ2軍 : あっぱれバラの野球人生** 【H78／サカソ 94】  
榊原 聡一郎／著 ガリバープロダグツ 1994 230p 18cm

—嶋重宣—

- 49 **赤ゴジラの逆襲 : 推定年俸700万円の首位打者・嶋重宣** 【H78／タイ 104】

田辺 一球／著 サンフィールド 2004 222p 19cm

「赤ゴジラ」の名付け親、田辺一球が2004年の嶋と、この年の球界の激動を描く。

- 50 **がんばれカープ！：嶋重宣物語** 【H78／カンハ 105】  
中国新聞社 2005 103p 26cm

—高橋慶彦—

- 51 **赤い疾風 背番号2：熱球悲願** 【H78／幼ヨ 83】  
高橋 慶彦／著 恒文社 1983 192p 18cm  
高橋慶彦が本音で語る半生の記録。

- 52 **熱球父子鷹：わが子・高橋慶彦の野球人生へのスタート** 【H78／幼ヨ 84】  
高橋 慶喜／著 恒文社 1984 158p 15cm (熱球文庫シリーズ)

—津田恒美—

- 53 **もう一度、投げたかった：炎のストッパー津田恒美・最後の闘い** 【H78／ヤマヨ 94】  
山登 義明／著 日本放送出版協会 1994 217p 20cm  
津田恒美投手の生涯を、チームメイトや対戦した選手達の証言などを元に描いた本。

- 54 **最後のストライク：津田恒美と生きた2年3ヵ月** 【H78／ツタテ 95】  
津田 晃代／著 勁文社 1995 230p 20cm  
津田晃代夫人が、津田恒美との馴れ初めや、私生活のエピソードを交え、書き綴った闘病記。

—西田真二—

- 55 **西田真二の「ここで一発！」：トラさんの痛快野球自叙伝** 【H78／ニシシ 96】  
西田 真二／著 アスリート 1996 211p 19cm

—三村敏之—

- 56 **超二流のススメ。** 【H78／ミムト 101】  
三村 敏之／著 アスリート 2001 238p 19cm  
三村敏之が自身の野球人生を振り返りながら、一流の素質はなくとも「超二流」を目指す！という三村哲学を語る。

—山本一義—

- 57 **山本一義の一球談義** 【H78／ヤマカ 102】  
山本 一義／著 溪水社 2002 228p 19cm  
平成11年から「日本農業新聞」に連載されていたコラムをまとめたもの。

—山本浩二—

- 58 **山本浩二** 【H78／Y31】  
恒文社 1979 96p 26cm (ベースボールアルバム NO.1)

- 59 **これがオレの野球人生だ：栄光の背番号8 スター赤ヘル・英雄伝説を創り上げた男** 【H78／ヤマコ 86】  
山本 浩二／著 交通タイムス社 1986 182p 19cm (Carriver Books)

- 60 山本浩二：写真アルバム 【H78／ヤマコ 87】  
中国新聞社／編 1987 80p 28cm
- 61 コーじのなん友かん友 【H78／ヤマコ 87】  
山本 浩二／著 日刊スポーツ出版社 1987 254p 18cm (Nikkan Books)  
山本浩二がプロ生活 18 年の中で出会った、すばらしき仲間達とのエピソードを描く。
- 62 浩二の赤ヘル野球 【H78／ヤマコ 89】  
山本 浩二／著 文芸春秋 1989 294p 20cm  
山本カープはどんな野球をやろうとしていたのか？二年間の評論家生活中に見たこと、学んだことを具体的に記し、山本式野球の考え方を明らかにする。
- 63 山本浩二 【H78／ヤマコ 92】  
吉本 正彦／作 熊倉 いさお／画 日本プロ野球名球会／監修 ぎょうせい 1992  
206p 19cm (名球会)

カープクイズ！ 第2弾！

- Q3 山本浩二と同じ背番号 8 を付けていた選手といえば？
- Q4 ナワホームランって何？
- Q5 カープ初優勝の年の、ナイターのテレビ視聴率は〇%？

(答えはp14)

《 カープを支える人々～ファン・関係者～ 》=====

- 64 赤ヘル追撃譜：猛反撃闘魂の記録！ 1978広島東洋カープ写真集 【H78／A293】  
中国新聞社 1978 72p 37cm  
「赤ヘルの強力な助っ人 トランペット軍団大活躍」(p21)では、トランペットによる新しい応援スタイルが、広島市民球場から各球場に広まったことが紹介されている。記事によれば新しい応援スタイルは、多くが広島から発信されているという。
- 65 われらが赤ヘルカープ：1980年版 赤ヘル軍団なんでも事典 【H78／W38】  
講談社／編 1980 182p 18cm  
講談社は、他に「われらがライオンズ」や「われらがドラゴンズ」などを発行。
- 66 赤ヘルなんでも大百科 【H78／ケツカ 83】  
月刊カープファン編集部／編 カープファン 1983 255p 19cm

(月刊カープファン増刊)

月刊「カープファン」発行5周年の記念号として発行。

- 67 赤ヘルでがんす** 【H78/サコカ 86】  
迫 勝則/著 クレール社 1986 221p 19cm  
熱狂的なカープファンであり作家である著者がカープやプロ野球への思いを綴ったエッセイ。作家の山口瞳が「赤ヘルを強くしたの誰か？」という項は本書の圧巻」と推薦の辞を寄せている。
- 68 背番8は逆シグナル : 巨人, 広島のが球歴** 【H78/シカ 89】  
白石 勝巳/著 ベースボール・マガジン社 1989 365p 19cm (野球殿堂シリーズ)  
カープの創立, 発展に尽力した白石勝巳の野球人生とは。
- 69 ダメージ : 復活に賭けたプロ野球トレーナーの闘い** 【H78/ホリハ 102】  
堀 治喜/著 現代書館 2002 245p 20cm  
カープ球団のトレーナーへのインタビューを元に書かれた本書。トレーナーの目を通じて, 選手の素顔が垣間見えるのも興味深い。
- 70 プロジェクトX挑戦者たち 9** 【H78/ニッホ 104】  
NHKプロジェクトX制作班/編 NHKライブラリー; 日本放送出版協会 2004  
348p 16cm  
NHKで放映された番組を本にまとめたもの。「史上最大の集金作成」(p11~64)として, たる募金などで解散の危機にあった球団を支えた市民活動を紹介。
- 71 広島にカープはいらないのか : カープ主砲論を語る** 【H78/サコカ 105】  
迫 勝則/著 南々社 2005 270p 19cm  
『赤ヘルでがんす』の著者が再度カープについて語る。主砲論では, 新井選手, 嶋選手, 栗原選手について取り上げている。
- 72 学生の視点でみた企業の社会貢献 2005年度版 : メセナ・広島市民球場** 【H33/ヒシヤ 105】  
2005年度比治山大学短期大学部総合生活デザイン学科実務教育研究室  
ゼミナール生/執筆 比治山大学短期大学部 2006 56p 30cm  
比治山大学生が取り組んだ「若者に魅力ある広島市民球場」の研究報告。他球場の視察やアンケート結果を掲載。この取り組みについては, 中国新聞でも紹介された。
- 73 カープとともに真っ赤に燃えたマイク人生 : 赤ヘル放送局, 本日卒業!** 【H78/スノ 106】  
鈴木 信宏/著 文芸社 2006 240p 19cm  
中国放送(RCC)で25年あまり800試合ものカープ戦実況を担当してきた著者ならではの思い出話や裏話の数々。現在はストレスなく見ることができるテレビ中継も, 昔は技術的な苦勞がつきなかつたのだなあと, 報道する側のエピソードも興味深く読める。
- 74 カープファン物語** 【H78/ツカマ 106】  
つかさ まこと/著 新風舎 2006 55p 19cm  
地元で活動する作家がカープにまつわる思い出などをホームページに掲載していたも

のを、読者の反響に応じて、エッセイ集として一冊にまとめたもの。

- 75 **セ界の中心で下位と叫ぶ : 強いカープを見せてくれ!!** 【H78/キタ106】  
北山 エイト/著 日本文学館 2006 105p 19cm  
ベストセラー『世界の中心で、愛をさけぶ』のタイトルをもじり、カープへの思いを綴っている。愛知県岡崎市在住の著者が中日ファンからカープへ転向した理由とは？
- 76 **カープは家族 : カープは市民の宝物** 【H78/タイカ106】  
[広島大学附属東雲小学校 4年1組] 2006 1枚 37×26cm  
この新聞発行により、球団と中国新聞社が共催し、2006年から実施している「中国新聞カープ ALL-IN 大賞」第1回大賞を受賞している。

## 《 年鑑・雑誌 》 =====

### —年鑑—

- 77 **広島東洋カープセリーグ公式戦記録** 【H78/フカコ1/】  
深野 五郎/編 [深野 五郎]  
県立図書館の所蔵:1983年度～2006年度 欠号あり  
熱烈なファンがくまなく新聞をチェックし、記事をまとめた公式戦の記録。カープが下位であっても情熱は衰えることなく毎年発行されている。カープファン魂を感じる一冊。
- 78 **Year book:Hiroshima Toyo Carp official guide** 【H78/カワイ1/】  
(広島東洋カープ公式ガイド「イヤーズブック」)  
[広島東洋カープ/著] 広島東洋カープ  
県立図書館の所蔵:1977～2006 欠号あり  
当年シーズンの選手紹介を中心に、昨シーズンの個人別・項目別の記録や発足以後の記録もすべて掲載。特に主要選手や新人選手の紹介は詳しい。

### 79 **カープガイド**

[中国新聞社/編] 中国新聞社  
県立図書館の所蔵:1996, 2005  
ハンディタイプの選手紹介・記録。

### —雑誌—

- 80 **月刊カープ (廃刊)**  
広島スポーツ社  
刊行頻度:月刊  
県立図書館の所蔵:なし  
球団と選手とファンのパイプ役として1956年から1961年まで発行されたことが、1978年創刊の『広島カープファン』に掲載されている。図書館では所蔵していない。情報をお持ちの方はぜひ図書館まで。
- 81 **月刊カープファン(廃刊)**  
広島スポーツ社  
刊行頻度:月刊  
県立図書館の所蔵:1号(1978年4月号)～115号(1987年10月号)

1978年に創刊。『月刊カープ』の後誌として内容やページを見直して発行。県内の書店で発売された。年1回、カラー写真を多く掲載した増刊号『赤ヘル賛歌』を発行。

**82 ザ・カープ：カープ選手とファンを結ぶ唯一のカープ情報誌(廃刊)**

中央企画出版→ウエスト企画

刊行頻度：月刊

県立図書館の所蔵：創刊号(1987年11月号)～59号(1992年10月号)

『月刊カープファン』の後誌として創刊。59号には終刊予告などの記事は掲載されず、なぜ廃刊になったのかは不明。この後、『ひろしまアスリートマガジン』創刊の1993年6月まで、カープを紹介する雑誌がなく空白の時となっている。

**83 ひろしまアスリートマガジン(廃刊)**

アスリート

刊行頻度：隔月刊

県立図書館の所蔵：No.1(1993年6・7月号)～No.6(1994.4・5月号)

スポーツにおける地元意識の発揚を意図した雑誌として創刊された。6号刊行したところで月刊となり、タイトルも『月刊アスリートマガジン』に変更。

**84 月刊アスリートマガジン(廃刊)**

アスリート

刊行頻度：月刊

県立図書館の所蔵：No.6(1994年6月号)～No.110(2003.1・2月合併号)

発行者がアスリートからサンフィールドに変更。

**85 月刊アスリートマガジン(廃刊)**

サンフィールド

刊行頻度：月刊

県立図書館の所蔵：No.001(2003.3月号)～No.013(2004年3月号)

**86 月刊広島アスリート**

サンフィールド

刊行頻度：月刊

県立図書館の所蔵：No.014(2004.4月号)～刊行中

『月刊アスリートマガジン』の後誌。カープ・サンフレッチェを中心に広島のスポートについて紹介する地元の月刊雑誌。カープの旬の話題は月刊誌や新聞でチェック。

**87 まるごとカープ(廃刊)**

広島毎日広告社

刊行頻度：月刊

県立図書館の所蔵：2005.5(創刊号)～2005.6

フリーペーパーとして配付されたもの。

**88 ホームラン**

ザメディアジョン

刊行頻度：月刊(プロ野球シーズン中のみ)

県立図書館の所蔵：[1号](2006年6月号)～[6号](2007年5月号)

フリーペーパーとして配付されているもの。

## 《 絵本・視聴覚・その他 》=====

### —絵本—

- 89 ホームラン : カープ坊やとスライリーの絵本 【H97/イヤ105】  
—文字 弥太郎/文 平山 敬祐/絵 ザメディアジョン 2005 24p 31cm  
カープのマスコット, カープ坊やとスライリーが登場する絵本。表紙カバーを外すと, 応援グッズになる優れもの。

### —カセット—

- 90 セパぶりっこ賛歌 【CAS-0248/H】  
堀 絢子/歌 郷 伍郎 1987

### —CD—

- 91 それ行けカープ(若き鯉たち) 勝て勝てカープ 【CD-3817/H】  
塩見 大治郎/歌 ソニー・ミュージックエンタテインメント 1996  
広島東洋カープ応援歌!
- 92 '99広島東洋カープ選手別応援歌 【CD-3471/H】  
南 一誠/歌, 嶋田 トオル/歌 日本コロムビア 1999
- 93 広島東洋カープ選手別応援歌 2001 【CD-3642/H】  
南 一誠/歌, 嶋田 トオル/歌 日本コロムビア 2001
- 94 広島東洋カープ選手別応援歌 2002 【CD-3636/H】  
南 一誠/歌 日本コロムビア 2002
- 95 広島東洋カープ選手別応援歌 2003 【CD-3769/H】  
南 一誠/歌 日本コロムビア 2003
- 96 広島東洋カープ選手別応援歌 2004 【CD-3960/H】  
南 一誠/歌 日本コロムビア 2004
- 97 Red : 広島新球場建設「たる募金」共同キャンペーン応援歌 【CD-4441/H】  
石田 匠/歌 エイベックス 2005  
Ricken's(リッケンズ)の石田匠によるソロ企画, 「広島新球場建設たる募金共同キャンペーン」の応援歌。CD 販売利益の一部は, 同キャンペーンに寄付された。
- 98 じゃけん! モーツァルト 【CD-4862/H】  
広島交響楽協会/企画・制作 フタバ図書 2006  
広島交響楽団がモーツァルト生誕 250 周年を記念して作成。モーツァルト作品の他に, カープの応援歌「それ行けカープ」のオーケストラバージョンが収録されている。

### —ビデオ—

- 99 赤ヘル伝説 : 広島東洋カープのすべて 【VT-3042/H】  
日本テレビ, 広島東洋カープ/制作著作 バップ 1996  
広島カープ誕生秘話, 1975 年から 1991 年までのリーグ優勝, シリーズ優勝を含む広

島カープの歴史と名勝負など、様々なエピソードが盛りだくさん。

- 100 熱闘！日本シリーズ 1979 広島-近鉄** 【VT-3593/H】  
文芸春秋 1997 (Sports Graphic Number video)  
「江夏の21球」という伝説のドラマを生んだ79年の日本シリーズ全7試合の名場面を収録。

- 101 熱闘！日本シリーズ 1986 西武-広島** 【VT-3595/H】  
文芸春秋 1999 (Sports Graphic Number video)  
「炎のストッパー津田恒美」の勇姿など、86年の日本シリーズ名場面を収録。

—DVD—

- 102 かつ飛ばせ！ドリーマーズ：カープ誕生物語** 【DVD-0091/H】  
中沢 啓治／原案 広島映画センター 2005  
原爆投下後間もない1949年に誕生した、日本プロ野球唯一の市民球団「広島カープ」の歴史と、そのカープに夢を託し逞しく生き抜いた少年たちの物語。

- 103 野球犬ミッキー：笑顔を運んだちっちゃな足跡** 【DVD-0159/H】  
情熱電波！TSS／制作著作 テレビ新広島 2006  
警察犬訓練所の模範犬を引退後、日本プロ野球界初のベースボールドッグとして活躍中のミッキー君。ミッキー君の秘蔵VTRやボール運びなどを収録。

—カルタ—

- 104 カープかるた** 【H78/Ka43】  
金口 正二／文 春陽社出版 1975  
昭和50年、初のリーグ優勝を祝って春陽社が作成したのが、この「カープかるた」。カープの歴史や、当時のチームやファンの様子を章句としている。

## 《 プロ野球全般 》=====

日本プロ野球60年史 【L783.7/94 へ】

ベースボールマガジン社／編集 ベースボールマガジン社 1994 854p 31cm

プロ野球と野球場 : 野球を愛する人々への提言 【L783.7/103 サ】

沢柳 政義／著 大空社 2003 211p 30cm

プロ野球ユニフォーム物語 【783.7/105

ツ】

綱島 理友／文 ベースボール・マガジン社 2005 357p 27cm

### —年鑑—

プロスポーツ年鑑 【R780.5/701 /】

日本プロスポーツ協会／編 日本プロスポーツ協会

プロ野球だけでなくプロスポーツ全体について、前年度のシーズンの記録を掲載。

ベースボールレコードブック : 日本プロ野球記録年鑑 【R783.7/ニツ1 /】

ベースボールマガジン社／編集 ベースボールマガジン社

セ・パ両リーグ、ウエスタン・イースタン両リーグの試合の全記録。打席ごとの結果が分かるスコアテーブルも記載。表紙写真を飾るのは最優秀選手と最優秀新人4名。2007年版の表紙は、11年ぶりでカープの選手が表紙を飾った。(最優秀新人 梵選手)

### —新聞・雑誌—

デイリースポーツ

デイリースポーツ大阪本社

刊行頻度: 日刊

県立図書館の所蔵: 5年保存

週刊ベースボール

ベースボール・マガジン社

刊行頻 週刊

県立図書館の所蔵: 34巻62号(1979年12月31日)～ 刊行中

プロ野球を中心に野球全体について取り上げている。

Sports Graphic Number

文芸春秋

刊行頻度: 月2回刊→隔週刊

県立図書館の所蔵: 2巻2号(1981年)～ 刊行中

プロ野球についても多く取り上げている。

## カープクイズ！の答え

### Q1 カープは最初カープスだったって本当？

カープ→カープス→カープと変わったのが本当。日本野球連盟に加盟申請した時は、カープだったが、チームは選手の集団なので複数になり、タイガース、ドラゴンズとどのチームも全部複数になっているということでカープスと改めた。ところが、カープやシーブは複数でも“S”がつかないと大学教授等から文法上の誤りを指摘されカープに戻したという訳。『V1 記念広島東洋カープ球団史』 p173 “カープとカープス”より。『やったぞ！カープ』 p52～55にも“カープス改めカープ”と詳しい経過が書かれている。

### Q2 カープといえば“赤ヘル”。いつ、どうして赤ヘルになったの？

ヘルメットの色を真っ赤に変えたのはルーツ監督。明るく情熱的で選手が生き生きと映ると、日の丸の赤からとった。また経費の関係でユニフォームまでは変えられず、帽子だけ“赤“になり”赤ヘル“が誕生した。

『カープー苦難を乗り越えた男たちの軌跡ー』 p163～164, 『カープ 30年』 p195 「赤ヘル」生みの親, 『燃える赤ヘル軍団』 p223等に紹介されている。

### Q3 山本浩二と同じ背番号8をつけていた選手は？

初代は荻本伊之武、以降“モッチャん”の愛称で親しまれた長持栄吉、長打力のある大和田明、カープ在籍3年間で47本のホームランを放った山内弘と続き、山本浩二に至る。『V1 記念広島東洋カープ球団史』背番号物語 p269～318に、他にも同じ背番号をつけた歴代選手の活躍ぶりが書かれている。

### Q4 ナワホームランって何？

昭和28年、尾道西高グラウンドで行われた対洋松戦で、柵替わりに張られていたアラ縄をファンが手で押さえて下げたため、ホームランになったという微妙な記録。

『V1 記念広島東洋カープ球団史』 p187のコラム「こんな記録が…」に記述がある。『ふたたび「赤ヘル軍団」の栄光』 p175～176「ロープのフェンス」にも、当時のカープファンの熱狂ぶりとして紹介されている。

### Q5 カープ初優勝の年の、ナイターのテレビ視聴率は〇%？

なんと75.5%。『カープとともに真っ赤に燃えたマイク人生』 p31によると、RCCが独自に行った1975年8月20日のナイター調査で広島市内180世帯に行った調査でこの結果がでたと記述されている。